

(様式5)

セミナー用の様式
です。

二国間交流事業 セミナー報告書

令和 5 年 11 月 30 日

コメントの追加 [JSPS1]: 【日付】セミナー終了（整理会を行う場合は整理会終了後）の翌月末または令和 6 年 4 月 30 日のいずれか早い方までの日付としてください。

コメントの追加 [JSPS2]: 【課題番号】 2 から始まる 9 桁の数字を記載してください

コメントの追加 [JSPS3]: 1～5 は実施計画書と一致させてください。ただし、3. 開催期間と 4. 開催地（都市名）については後述のコメントを参照してください。

コメントの追加 [JSPS4]: 【開催期間】実施計画書から変更の場合は手引 6-1-1 変更の扱いについてを確認ください。

コメントの追加 [JSPS5]: 新型コロナウイルス感染症の影響により令和 4（2022）年度の実施計画を延長した場合は、当初計画していた開催期間を記載してください。

コメントの追加 [JSPS6]: 【開催地（都市名）】オンライン開催の場合はその旨記載してください。

コメントの追加 [JSPS7]: 【委託費総額（返還額を除く）】返還額は除いて記載してください。

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

[日本側代表者所属機関・部局]
〇〇大学・□■□研究科
[職・氏名]
教授・学振 太郎
[課題番号]
JPJSBP 〇〇〇〇〇〇〇〇

1. 事業名 相手国: 中国 (振興会対応機関: NSFC) とのセミナー

2. セミナー名

(和文) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(英文) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3. 開催期間 令和 5 年 10 月 26 日 ～ 令和 5 年 10 月 28 日 (3 日間)

【延長前】 令和 4 年 11 月 30 日 ～ 令和 4 年 12 月 2 日 (3 日間)

4. 開催地(都市名)

〇〇

5. 相手国側代表者(所属機関名・職名・氏名【全て英文】)

AA University, Professor, AAAA BBBBB

6. 委託費総額(返還額を除く) 1,200,000 円

7. セミナー参加者数(代表者を含む)

	参加者数	うち、本委託費で渡航費または日本滞在費を負担した場合*
日本側参加者等	〇名	〇名
相手国側参加者等	〇名	〇名

参加者リスト(様式 B2)の合計人数を記入してください。該当がない箇所は「0」または「-」を記入してください。

* 日本開催の場合は相手国側参加者等の日本での滞在費等を負担した場合、相手国開催の場合は日本側参加者等の渡航費を委託費で負担した場合に記入してください。

8. セミナーの概要・成果等

- (1) セミナー概要(セミナーの目的・実施状況。第三国からの参加者(基調・招待講演者等)が含まれる場合はその役割とセミナーへの効果を記載してください。関連行事(レセプション、見学(エクスカーション)その他会合(別経費の場合はその旨を明記。))などがあれば、それも記載してください。委託費総額の50%に相当する額を超える費目間流用については、その変更理由と費目の内訳を変更しても計画の遂行に支障がないと考えた理由を記載してください。)

○○○○○.

コメントの追加 [JSPS8]: 見落としがちです。必ずご確認ください。

- (2) 学術的価値(セミナーにより得られた新たな知見や概念の展開等、学術的成果)

○○○○○.

- (3) 相手国との交流(両国の研究者が協力してセミナーを開催することによって得られた成果)

○○○○○.

- (4) 社会的貢献(社会の基盤となる文化の継承と発展、社会生活の質の改善、現代的諸問題の克服と解決に資する等の社会的貢献はどのようにあったか)

○○○○○.

- (5) 若手研究者養成への貢献(若手研究者養成への取組、成果)

○○○○○.

(6) 将来発展可能性(本事業を実施したことにより、今後どのような発展の可能性が認められるか)

○○○○○.....

(7) その他(上記(2)～(6) 以外に得られた成果(論文発表等含む)があれば記載してください)

○○○○○.....

(個人情報にかかるとチェック項目です。以下の内容を必ず確認し、貴機関において適切に管理いただき、□を✓に更新したうえでご提出ください。)

✓ 本事業に係る個人情報を適切に管理し、また報告書類に記載の個人情報については、本人の同意を得るなど必要な手続きを経た上で振興会へ提出しています。

コメントの追加 [JSPS9]: 見落としがちです。下記備考と併せて必ずご確認ください。

<備考>

- 1. この報告書は、セミナー終了(整理会を行う場合は整理会終了後)の翌月末または令和 6 年 4 月末日のいずれか早い方の日までに提出してください。
- 2. 提出の際には、最終プログラムのほか、様式 B の下記シートを更新し、かつ、アンケート(様式 6)をご記入の上、併せて提出してください。
B2(1)シート 日本側参加者等リスト B2(2)シート 相手国側参加者等リスト
- 3. 実施計画書の内容を踏まえて記載してください。
- 4. 振興会の事業報告等に掲載するための適当な写真がありましたら、説明を付したうえで添付してください。
- 5. この報告書全てを、交流成果として振興会ウェブサイトに掲載します。また、この報告書を振興会の事業報告として刊行する場合、内容に影響しない範囲で修正を行うことがあります。なお、知的財産等の事情で本報告書の一部の公開を希望しない場合は、対応について予め振興会担当者に相談してください。
- 6. 適宜記入欄を拡大して構いません。フォントの指定は特にありません。

コメントの追加 [JSPS10]: 振興会へ提出の際は校閲機能でついているコメントを削除してください。残っている場合は振興会にて削除します。